

# 平成 30 年度 事業報告

(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)

- ◆ 賛助会員数 (平成 31 年 3 月 31 日現在)
  - 法人会員 208 団体、364 口 (前年度比 +11 団体、+10 口)
  - 個人会員(友の会) プレミアム会員 64 名、一般会員 11 名 合計 75 名(前年度比+21 名)
- ◆ 来館者数 (平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月)
  - 11,798 名 [大人 7,950 名 子供 3,848 名]
  - (前年度比-165 名 [大人-813 名 子供+648 名])
  - ※ 累計来館者数 123,854 名 [大人 94,993 名 子供 28,861 名]

## 1. 公益目的事業

- (1) 木材や合板等に関する資料等の収集及び展示・公開
  - 伝統的継手・仕口コーナー 設置 (3F)
- (2) 木材や合板等の有効利用及び需要拡大等に資する情報の普及活動、及び自然環境教育事業
  - ① 定期情報誌「PLY」(年 4 回)
    - 第 5 号：巻頭インタビュー「重ねる」小澤酒造株式会社 小澤順一郎
    - 第 6 号：巻頭インタビュー「重ねる」株式会社インフォマティクス 長島雅則
    - 第 7 号：巻頭インタビュー「重ねる」東京大学大学院准教授 齋藤継之
    - 第 8 号：巻頭インタビュー「重ねる」株式会社ワイス・ワイス 佐藤岳利
  - ② 第 10 回「木と合板」写真コンテスト
    - 応募期間：平成 30 年 7 月 1 日 (土)～8 月 31 日 (木)
    - 結果発表：平成 30 年 10 月 31 日 (水)
    - 昨年に引き続き特別審査員としてプロカメラマン吉田繁氏に依頼、協賛を募った。
    - 応募作品数： 課題の部 200 作品、建材の部 137 作品、  
フォト 5・7・5 の部 62 作品
    - 応募総数 499 作品 (前年度比 +224 作品)
    - 協賛企業・団体： 41 社 59 口 (前年度比 -1 社、-1 口)
  - ③ 第 6 回「合板の日」記念式典 (日本合板工業組合連合会、日本合板商業組合との共同事業)
    - 日時：平成 30 年 11 月 2 日 (金)
    - 場所：新木場タワー 1F 大ホール
    - 内容：我が国の合板産業の発展に貢献の者の表彰
      - 林野庁長官表彰状及び「合板の日」実行委員会感謝状の受賞者：  
セイホク株式会社技師長 神谷文夫氏
    - 参加人数： 250 名

ご来賓：林野庁長官 牧元幸司氏、

東京都労働産業労働局農林水産部長 上林山隆氏 など

講演会「実大実験に見る合板耐久壁の挙動」京都大学 生存圏研究所教授 五十田博氏

- ・第5回合板一枚・作品コンペ 表彰式（隔年開催）～「合板の日」制定記念行事～

日時：平成30年12月2日（日）

場所：新木場タワー 18F ホール

参加人数：100名

入賞作品展示：平成30年11月3日（土）～12月2日（日）

#### ④ セミナー、イベント

- ・森の恵みに感謝する会

日時：平成30年5月21日

場所：青梅の森、小澤酒造

内容：「森の演出家」土屋一昭氏の解説で青梅の森を散策し、その後、  
小澤酒造 小澤順一郎代表によるセミナー「地域振興とこれから」  
を開催

参加人数：43名

- ・第4回森の映像祭2018 上映会、表彰式

日時：平成30年6月16日

場所：木材・合板博物館 4F シアタールーム

内容：森林、林業、林産業への理解増進、環境教育、気づかい運動、野外活  
動、森林ボランティア活動等や山村振興に関わる映像を2部門に分け  
上映会及び表彰式を開催

参加人数：40名

- ・博物館セミナー「木材・木材製品等の輸出動向とこれから」

日時：平成30年11月21日（水）

場所：木材・合板博物館 4F シアタールーム

講師：林野庁木材利用課 木材専門官 小木曾純子氏

参加人数：28名

- ・国際森林デー2019「みどりの地球を未来へ」

日時：平成31年3月23日（土）

場所：新木場タワー1F 大ホール、4F 博物館「ものづくりコーナー」他

内容：1F 対談 テーマ「次代へつなぐ森林と木の文化」

お楽しみコンサート 豊島岡女子学園中学・高校コーラス部

4F 木工教室「木でつくってみよう」「バターナイフの磨き仕上げ」他

参加人数：375名

⑤ 団体見学の受け入れ

(教育機関)

江東区内の小中学校 25 校 (全校 45 校の内)・江東区教育委員会小中学校担当教諭  
・お茶の水女子大学附属高校 2 年生 ・横浜市立釜利谷中学校 ・板橋区城北中学校  
地理部 ・県立東葛飾高等学校 ・都立大江戸高等学校 ・都立橘高等学校産業科 ・  
小石川中等教育学校地理教員グループ ・南アルプス子供の森 ・市川工業高等学校  
インテリア科 ・筑波大学付属視聴覚特別支援学校 ・東京都立あきる野学園  
・東京大学 ・東京農業大学森林総合科学科 ・日本大学生物森林資源科学科  
・東京都市大学建築学科 ・日本工業大学 ・女子美術大学プロダクトデザイン専攻  
・亜細亜大学 ・東海大学建築学科 ・京都造形芸術大学藝術学舎 ・東京デザイナー  
学院 ・中央工学校

(その他団体等)

・北区教育委員会青少年豊島地区委員会 (歩こう会) ・関東甲信越折箱組合  
・江東区役所温暖化対策課 ・江東区視覚障害者福祉協議会 ・日田木材協同組合青  
壮年会 ・荒川区環境清掃部環境課 (環境区民のつどい) ・西十勝森林組合  
その他 学童クラブ/福祉施設/森林組合/協同組合/設計事務所や職業訓練校/  
ウォーキングサークル等多数来館 (順不同、敬称略)

⑥ ワークショップ

- ・ いつでも工作体験の実施 (年間 354 回)  
木の動物作り、木のしおり作り、木のプレート作り、ウッドバーニング体験、  
キーホルダー作り
- ・ 夏休み木工教室の開催 (参加者合計 75 名)  
「コリントゲームをつくろう！」[7/22 (日)、8/5 (日)]  
「ジグソーパズルをつくろう！」[7/28 (土)、8/18 (土)]
- ・ 夏休み合板・LVL 工場見学ツアー開催 (参加者 24 名)  
7 月 21 日 (土) 株式会社キーテック木更津工場見学、端材を使った工作体験
- ・ 「子どもゆめ基金」助成を受けての木工教室開催 (参加者 子供 110 名、大人 100 名)  
平成 30 年 10 月～平成 31 年 3 月 全 8 回開催

⑦ 博物館の広報・PR 活動

- ・ テレビ、ラジオ  
テレビ朝日「東京サイト」、BS 日テレ「心の絆、三世代家族スペシャル 2018」  
レインボーFM (江東こどもまつり)
- ・ 紙媒体  
るるぶりんかい線、公募ガイド (写真コンテスト)、東京観光情報センター (写  
真コンテスト)、江東区暮らしの便利帳、Fielder 誌、エコチル、毎日小学生新聞、  
東京散策乗り物ガイド、江東区報、日刊木材新聞(合板の日)、  
青春ハンドメイド (中学校技術家庭科副読本)

- ・ 展示会への出展および出前工作  
江東こどもまつり(猿江公園)、みどりとふれあうフェスティバル(日比谷公園)、親子で育む樹とみどりのフェスティバル(舎人公園)、木と暮らしのふれあい展(木場公園)、江東湾岸まつり(豊洲公園)、深川ウッドフェス(深川公園)、JKフェア(東京ビックサイト)等
- ・ 林野庁7階中央展示室において、ポスター等PR展示(平成31年1月)
- ・ 外部壁面バナーの更新

### (3) 奨学・育英及び研究助成事業(給付型)

#### ・ 奨学・育英事業

目的：向学心がありながら家庭の経済的な理由により、修学が困難な学生に対し奨学援助を行い、社会に有用な人材を育成することを目的とする。

対象：江東区内の当財団指定の高校に在学する者

人数および金額：江東区内の高校生5名 120,000円/人 合計600,000円

#### ・ 研究助成事業

目的：木材関連分野に関する研究を行っている将来有望な若手研究者(大学院生)の育成のための財政支援を行うことを目的とする。

対象：35歳以下の大学院に在籍する学生に限る。また、申請者は木材関連の学協会の学生会員または正会員であることが望ましい。

選考結果および金額：3名 500,000円/人 合計1,500,000円

交付者	所属	研究内容
松島 薫	静岡大学大学院 総合科学技術研究科	難燃剤へのセルロースナノファイバー添加が白華現象に及ぼす影響の解明
戸塚 真里奈	東京大学大学院 農学生命科学研究科	CLT 木口面のめり込み性状把握のための実験的研究
渡部 剣太	三重大学大学院 生物資源学研究科	木質化した室内環境に窓が与える温湿度変化と快適性評価

## 2. 収益事業

### ① ウッドマスター講習会

#### ・ 基礎講座

【講習】林業の基礎知識、樹種の特性と識別、木材流通の仕組み、腐朽菌・害虫による木材の劣化と耐久性、木材の基礎知識、木質建材の基礎知識、これからの木造建築、木材需給と貿易、森林認証制度と合法木材、木材乾燥の基礎知識、接着剤の基礎知識、温暖化防止と森林・林業・木材、合板などに使う樹種解説

【実習】工場見学(合板・LVL、プレカット)、林地見学、森林総合研究所見学、大型木造建築見学

期間：平成 30 年 4 月 10 日（火）～14 日（土）

会費：賛助会員 90,000 円／人、賛助会員以外 100,000 円／人

受講人数：賛助会員 85 名、賛助会員以外 10 名、合計 95 名（前年度比－3 名）

収入：8,650,000 円（前年度比 －200,000 円）

・ 中級講座「合板について学んでみよう」

【講習】 構造用面材料の種類と利用、木質をめぐる防耐火の現状

期間：平成 31 年 1 月 23 日（水）

会費：10,000 円／人

受講人数：55 名（前年度比＋1 名）

収入：550,000 円（前年度比 ＋10,000 円）

・ 中級講座「樹種識別を学んでみよう」

【講習】 針葉樹材の組織／樹種の解説／木材の材質／広葉樹材の組織など

【実習】 識別の実際、針葉樹の樹脂道／樹脂細胞、らせん肥厚／分野壁孔  
と放射仮道管／道管と柔組織の配列、道管のせん孔／導管のらせ  
ん肥厚、広葉樹の放射組織／広葉樹識別テスト、自由観察

期間：平成 31 年 2 月 16 日（土）～17 日（日）

会費：30,000 円／人

受講人数：7 名（前年度比＋1 名）

収入：210,000 円（前年度比 ＋30,000 円）

② ショップ販売

・ 「内装木質化ハンドブック」の販売（価格：2,000 円＋税）

販売方法：Net（コンフィル）販売、及びミュージアムショップにて販売

販売総数：107 冊（前年度比 ＋2 冊）＜完売＞

収入：182,076 円（前年度比 －40,352 円）

・ その他商品の販売

収入：1,340,149 円（前年度比 ＋488,328 円）

・ 自動販売機による飲料の販売、コピー機利用による収入

収入：18,026 円（前年度比 ＋78 円）

以上